



2021年11月12日

各 位

上場会社名 日本出版貿易株式会社
 代表者 代表取締役社長 綾森 豊彦
 (コード番号 8072)
 問合せ先責任者 事業管理本部総務部長 木村 樹
 (TEL 03-3292-3751)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月17日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,900	25	20	12	17.21
今回修正予想(B)	4,906	149	171	110	158.10
増減額(B-A)	1,006	124	151	98	
増減率(%)	25.8	496.0	755.0	816.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	3,580	3	△0	△8	△12.71

2022年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,800	30	20	28.68
今回修正予想(B)	4,838	178	124	178.51
増減額(B-A)	1,038	148	104	
増減率(%)	27.3	493.3	520.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	3,503	36	25	36.00

修正の理由

2022年3月期第2四半期連結業績予想および個別業績予想につきまして、売上高は、出版物・雑貨等の輸出事業において、音楽ソフト、語学書が好調に推移し、加えて前年コロナ禍により活動に制約のあった海外大学図書館および文具・雑貨店が平常活動に戻りつつあることから受注が回復し、また、輸入事業においてもK-POPが新譜、旧譜ともに受注が極めて好調、ネット事業者向けの販売も堅調に推移したことから増収となりました。利益につきましては、増収の効果を受けた売上総利益が大きく増加した一方で、経費は変動費を中心に若干増加したものの、売上総利益の増加額を下回ったことから営業利益が増益となりました。また、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益(個別につきましては四半期純利益)につきましても、為替差益1千2百万円を計上したことにより増益となりました。

なお、通期の業績予想につきましては、現時点では2021年5月17日に公表いたしました通期業績予想の修正は行ないませんが、今後の業績推移に応じて必要になった場合は、速やかに開示いたします。

以 上